



【写真の説明】①大人気メニューのカツカレーをみんなで「いただきます!!」
②スタッフの皆さんの温かい笑顔がお迎えます(①②撮影:こども食堂つき)
③ねっこ食堂では、新型コロナウイルスの影響でお弁当を提供しています(撮影:ねっこ食堂)



みんなの笑顔が集まる
子ども食堂
温かいごはんが育む
まちの絆



●今後、市内の各子ども食堂の情報を「こうほう 佐倉」に掲載する予定です 問い合わせ 子育て政策課 ☎(484) 6139

市内の子ども食堂一覧

子ども食堂の活動日など、詳細は市ホームページ(右記二次元コード)をご覧ください。



名前	所在地	電話番号
こども食堂 つき	稲荷台 1-17-1 2階	☎(235) 8008
ねっこ食堂	城 343-5 根郷公民館 3階	☎(486) 2954 ☎090(3573) 4823
おひさまカフェ	上志津 1669-1 ハチヤブラザビル2階 志津ふれ愛センター	☎(290) 9275
夕焼けごはん	西志津 2-13-7	☎080(3150) 7504
キッズハウスれんげ	宮小路町 4-16 コミュニティカフェれんげ&ラッキーハウス	☎(484) 5807
地域食堂ともいき	太田 1145-1 特別養護老人ホームはちす苑内	☎(484) 6391 (愛光本部)
せんなり村 ふれあい食堂	千成 3-4-3 幼保連携型認定こども園千成幼稚園内	☎(485) 3755
子ども食堂 芽ぶき	上志津 1790-1 SAKULOUNGE レンタルスペース	☎(489) 8341
寺崎食堂	大崎台 4-14-7 大崎台 4丁目集会所	☎080(3250) 2728
みんなの食堂 風車	稲荷台 2-14-3	☎(309) 8667

市内の子ども食堂は、地域のボランティアや社会福祉法人、NPO法人などが運営し、「さくらあったか食堂ネットワーク」(下段 小林代表インタビュ)に参加しています。社会福祉協議会が事務局となり、さまざまな取り組みや課題について情報交換を行ったり、余った食材や物品を分け合ったりするなど、食堂間で協力し合う体制を作っています。

★「さくらあったか食堂ネットワーク」で連携協力しています

子ども食堂は、「食」を通して、子どもたちが地域の大人たちと出会う場所。放課後に子どもが一人で来ても、誰かと一緒に安心して過ごせます。また、地域のあらゆる世代のかたも気軽に立ち寄れる憩いの場にもなっています。食堂での過ごし方は人それぞれ。一緒にご飯を食べるだけでなく、宿題に取り組み子どもたちもいれば、近所さんとおしゃべりをするために来るかたもいます。



↑ 放課後の居場所として、宿題や読書、お絵描きなど、いろいろなことに取り組むことができます(ねっこ食堂)

「子ども食堂」ってどんなところ?

★誰でも気軽に通える まちの食堂です

Interview

まちの笑顔が集まる子ども食堂

佐倉市子育て政策課 田中 美帆 主事

子ども食堂は、子どもからお年寄りまで安心して利用できる地域の交流拠点です。食卓を囲む温かい団らんの中で、世代を超えた交流が生まれ、まちの絆も一層深まります。自分が抱える悩みを打ち明けるときには、相談相手との信頼関係が必要です。何気ない話を通して、支援の必要性がわかる場合もあります。市では、必要な支援につながるよう、市内の子ども食堂と連携していきます。少し寂しくなった時や誰かと話したくなった時、そんな時は、お気軽に近くの子ども食堂へ連絡してみてください!

◆子ども食堂は地域の温かい気持ちで運営されています

運営に携わるスタッフの皆さんをはじめ、食材の提供など、さまざまな支援を行っていただいている企業や生産者の皆さんに心から感謝申し上げます。

Interview

「食」を通じた地域交流の場をめざして

さくらあったか食堂ネットワーク

「さくらあったか食堂ネットワーク」では、「子どもたちが地域の大人たちと「食」を通じて出会う場所づくり」を目標に、アイデアや課題を共有しています。現在、コロナ禍で制約がある中、それぞれが試行錯誤しながら活動しています。

◆地域の絆が育む子どもたちの笑顔

子ども食堂を運営するスタッフの多くがボランティアです。そのため、私たちの活動は、多くのかたがたの支援によって支えられています。社会福祉協議会をはじめ、地域の企業や商工会議所、農家さんなどからさまざまなご支援を頂いていて、あたたかい地域の絆を感じますね。

また、食堂を利用していただきが高校生や大学生になって、運営のお手伝いをしてくれるようになり、とてもうれしく感じています。

◆子ども食堂の輪を全小学校区に広げたい

今後は更に活動の輪が広がっていくと思います。そのために、「さくらあったか食堂ネットワーク」では、SNSを利用して、食堂の様子や料理のレシピなどを紹介したり、新たに「子ども食堂」を立ち上げたいかたをサポートしたりするなどしています。各小学校の学区内に、子ども食堂があれば、誰もが気軽に立ち寄れますよね。温かいご飯と一緒に食べながら、地域の人たちがお話できるような場所を増やしたいと考えています。

子ども食堂の新規設立や食堂への寄付・支援などを希望されるかたはご連絡ください!

☎ 佐倉市社会福祉協議会(さくらあったか食堂ネットワーク事務局)
☎(484) 6033
✉ sakuraattaka0930@gmail.com

さくらあったか食堂ネットワーク代表 小林 真智子 さん

●市内の子ども食堂は、体温測定、アルコール消毒、ついたでの設置など、新型コロナウイルス感染症対策を徹底して、運営されています

●さくらあったか食堂ネットワークの活動情報は Facebook(右記二次元コード)をご覧ください

